



守山市立明富中学校
学校通信
令和5年5月9日発行
Tel 077-585-7262

「学校通信(カラー版)」などの各種通信は、[ホームページ](#)でご覧いただけます

新しい出会いを大切にして仲間を増やそう!

新緑が目まぶしい5月となりました。新年度がスタートして早一か月。新しい学級には少し慣れ、勉強がちょっとずつ難しくなり、暑かったり寒かったりと気候も不安定。そして、部活動も本格的に大会に向けての練習に熱が入ってくる…そろそろ心と体に疲れが見え始めるのもこの時期です。

1年生のみなさんは、初めての中学校生活です。毎日の生活を楽しめているでしょうか。2、3年生の皆さん、新しい学級には慣れましたか。そして新しい出会いを大切にしていますか。

誰にでも、一つや二つの悩みはあるものです。何かに悩んだり、問題を抱えたりしていると気持ちは重くつらいと感じるものですが、そんな時こそ自分が成長している時でもあります。そう考えて、前向きに過ごしていくと心が少し軽くなります。そんな5月のこの時期に、心のエネルギーの補給になればと、次のようなお話を紹介します。

中学生の悩みアンケートの上位は大抵、勉強や成績、進路、身体、親、部活動、そして必ず「友人関係(人間関係)」が上がってきます。日々の学校生活を共に過ごす友だちとの人間関係は確かに難しいものです。最近では、スマホのSNSを使ったコミュニケーションで、よりややこしくなっています。



さて、「ヤマアラシ」という動物を知っていますか?外敵から身を守るために、硬く鋭い針(トゲ)を全身にまっています。この「ヤマアラシ」の行動から、人間関係を上手く進めるコツを学びましょう。

寒空に2匹のヤマアラシがいます。お互いに身を寄せ合って体温で体を温めあおうとします。しかし、それぞれ相手の針が自分に刺さり、痛くて離れるしかありません。しかし、離れると寒くて仕方ありません。近づくと痛いし…。近づきたいけど傷つきたくない。しかし、これを繰り返すうちに、一番手ごろな距離感を見つけることができます。絶妙な距離感とは、こうして自分で見つけるのです。お互いに痛みをわかり合ってこそ、温かさを感じられるのです。人と人との関係も同じではないでしょうか。人間関係に効く特效薬はありません。悩んで、悩んで、そしてこの絶妙な距離感を見つけるのです。このことを「ヤマアラシジレンマ」と言うそうです。ちなみに、本当のヤマアラシは、一緒に寄り添うときは、針をねかすそうです。自分の針(トゲ)のねかせ方(相手に対する攻撃心を収めること)を知っていることも、人間関係を上手く進めるコツとなりますよね。これから、様々な社会集団の中で、多くの人との出会いを経験していきます。人間関係に少し悩んだら、「ヤマアラシ」のトゲトゲを思い出してみてください。ちなみに、大いに悩むことがあれば、一人で抱え込まず周囲の人に相談してください。



※ジレンマ(相反した2つの事柄の板挟みになって、どちらとも決められず、困ったり悩んだりする状態)

さあみなさん、5月の壁を乗り越えて、楽しく毎日を過ごしましょう

お知らせ 5月8日(月)から、新型コロナウイルス感染症が分類上5類相当となり、対応は以前のインフルエンザと同等になりました。従って、家族や周囲に陽性患者が発生しても、濃厚接触者の特定はありませんので、出席停止となるのは陽性者本人のみとなります。また、これまでは発熱した場合、感染拡大防止のため登校を控えていただき、出席停止としていましたが、今後は欠席(病欠)となります。ただし、発熱後陽性となった場合は、出席停止(インフルエンザも同様)となります。また、陽性者の出席停止期間は5日間かつ風邪症状の軽快後(解熱後)1日以降とされています。平時の(周囲に感染者がいない状態での)学校生活においてはマスクの着用は個人の判断としていますが、陽性者は発症後10日間は他者への感染の可能性がありますので、マスクを着用しての登校にご理解・ご協力をお願いします。



